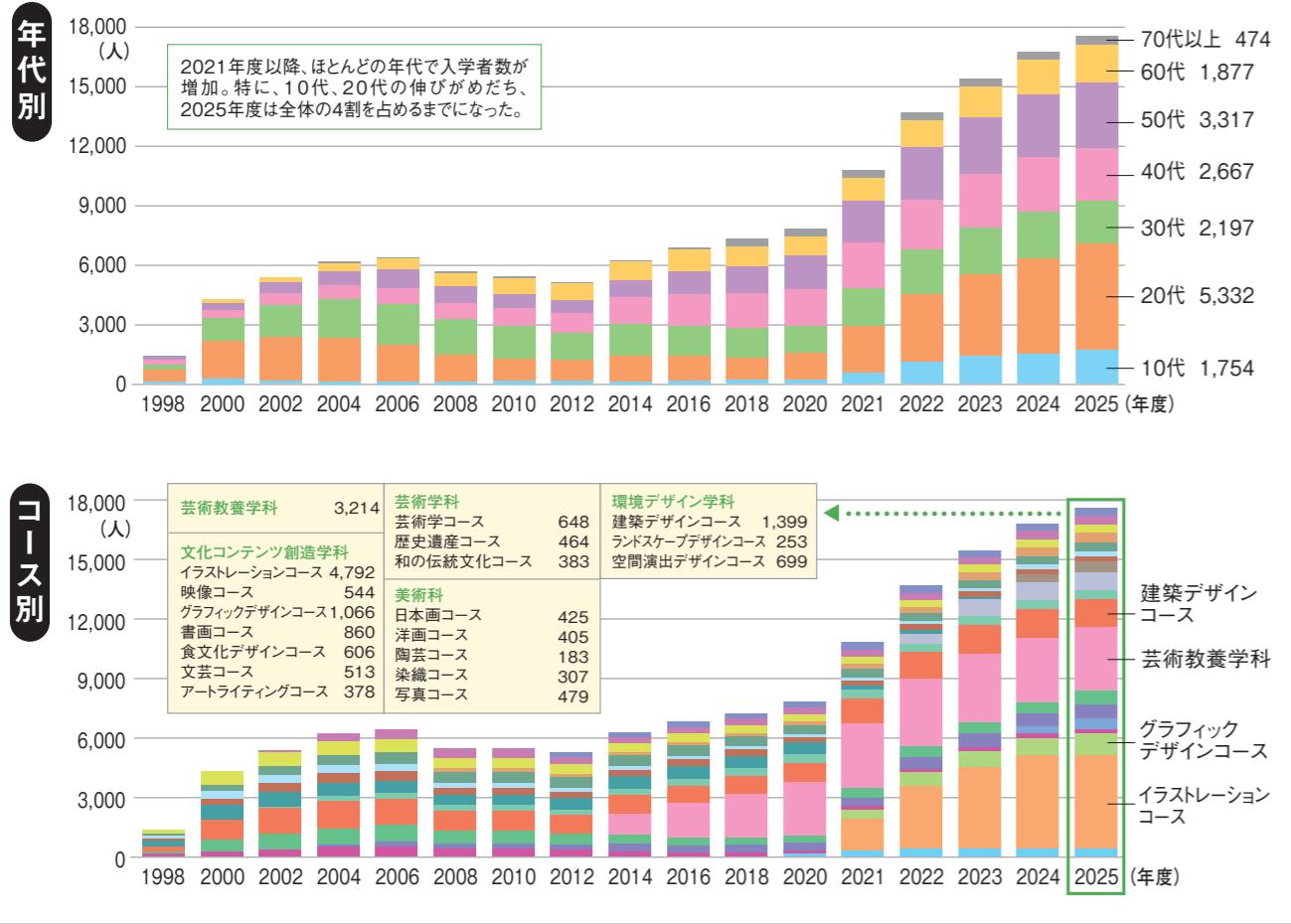




キャンパス／京都府京都市 学生数／23,174人（通信教育部芸術学部：17,586人）
設置者／学校法人瓜生山学園 創立／1991年
建学の理念／芸術と哲学によって、新しい人間観、世界観の創造を目指す。
通信教育部 学部／芸術 学科／芸術教養、文化コンテンツ創造（音楽*、イラストレーション、映像、グラフィックデザイン、書画、食文化デザイン、文芸、アートライティング）、芸術（芸術学、歴史遺産、和の伝統文化）、美術（日本画、洋画、陶芸、染織、写真）、環境デザイン（建築デザイン、ランドスケープデザイン、空間演出デザイン） *音楽コースは2026年度開設

通信教育部の年代別／コース別在籍者数推移（1998–2025）



注目

新設とフルオンライン化推進で より多くの人に多様な芸術を学ぶ機会提供

京都芸術大学は芸術教養学科がスクーリング不要の「手のひら芸大」を通称としているが、2021年度のイラストレーションコース開設を皮切りに、書画、映像、食文化デザイン、文芸、グラフィックデザインと、さまざまな芸術分野で完全オンライン化を進めてきた。2025年4月には4学科から5学科に改組し、陶芸を除く全てのコースで、通学不要で大学卒業資格が取得できるようになった。

2026年4月には、国内で唯一、完全オンラインで音楽制作を学べる「音楽コース」を文化コンテンツ創造学科に開設する。新コース開設の検討にあたっては、「学生が1人でパソコンを使って学習できるかどうか」という観点を重視している。「複数人で体を動かして行う演劇は通信教育で学ぶことは難しい。一方、DTM*による音楽制作であれば、パソコンを使って1人でも創作できる。動画共有サイトで自作曲を発表している人も多く、本学が創作を深め、発展させる教育ができると考えた。今後も学びの多様性、自由度を高め、多地域多世代の人たちが芸術を学べる環境を整えたい」（範國事務局長）。

2025年4月の学科・コースの変更点

2024年度	2025年度
芸術教養学科	芸術教養学科
芸術学科	芸術
歴史遺産	歴史遺産
和の伝統文化	和の伝統文化
文芸	文芸
アートライティング	アートライティング
美術科	日本画
日本画	日本画
洋画	洋画
陶芸	陶芸
染織	染織
写真	写真
書画	書画
デザイン科	デザイン科
イラストレーション	イラストレーション
ランドスケープデザイン	食文化デザイン
グラフィックデザイン	グラフィックデザイン
建築デザイン	映像
空間演出デザイン	書画
食文化デザイン	文芸
映像	アートライティング
環境デザイン学科	環境デザイン学科
建築デザイン	建築デザイン
ランドスケープデザイン	ランドスケープデザイン
空間演出デザイン	空間演出デザイン

*緑字は改組、赤字は新設

*デスクトップミュージック(Desk Top Music)の略。パソコンを使って作曲、録音、編集、ミキシングなどを行う音楽制作のこと。

CASE STUDY

独立した通信教育組織で挑む 「藝術立国」の理念の実現

京都芸術大学

1998年に通信教育部を設置し、今や18歳から90代まで、約1.8万人が学ぶ京都芸術大学。通信教育のこれまでと、今後の可能性について話を聞く。



通信教育課程事務局 事務局長

範國 将秀

のりくにまさひで ●関西大学社会学部卒業後、広告会社クリエイティブ職を経て、2002年京都芸術大学入職。2019年より、現職。同大学京都国際平和構築センター執行役員。

学びのスタイル「通信制」

本学は創立以来、「藝術立国」の理念に基づき、芸術を通じて社会に貢献できる人材の育成をめざしてきました。一部の特別な芸術家を育てるだけでなく、より多くの人々が芸術に親しみ、創作や鑑賞を楽しむことが、社会全体の豊かさにつながるという考えを大事にしています。こうした理念を実現する具体策として、1998年に通信教育部を設置しました。

近年の通信教育課程では、オンライン動画を視聴し、チャットで質問するといった学習スタイルが主流です。しかし、本学では、授業形式や課題の提出方法はオンラインに移行したもの、教科書で学び、課題・作品を提出し、添削指導を受けるという旧来型のスタイルを維持しています。「添削」

コロナ禍を機に、オンライン会議システムが普及し、通信教育市場拡大の土壤ができました。本学もこの流れを捉え、2021年度に、新たにオンライン完結型のイ

指導」というスタイルは、芸術分野での学びでこそ強みを發揮するからです。教員は時間をかけて丁寧に学生の作品を添削指導しています。学生は自分のペースでじっくり作品制作に取り組め、高い教育効果が望めます。

本学の通信教育部は通学部の併設課程ではなく独立型で、教職員も別の組織です。通学部の教員が「手の空いた時間」に指導するのではありません。併設課程の場合、通学部と同じカリキュラム、教員による必要がありますが、社会人が多い通信教育部と、高卒後すぐの進学者が多い通学部とでは、学生の求める教育が異なります。そのため、教員採用は通信単独で行っています。社会人教育の経験やPCでの教育スキルなど、通信制ならではのコンピテンシーがあるからです。また、学びやすい環境を提供できるよう40人を超える専任職員を配置しています。

新コースの設置で 若年層の市場開拓

コロナ禍を機に、オンライン会議システムが普及し、通信教育市場拡大の土壤ができました。本学もこの流れを捉え、2021年度に、新たにオンライン完結型のイ

ラストレーションコースを設けました。契機の一つは、数千万人（当時）の会員を擁するイラスト投稿プラットフォーム「pixiv」の存在です。マーケットの大きさを感覚を通して、大学教育がこの対話を通じて、大学教育がこの分野の学習ニーズを支えられることがありました。初年度に10代を中心とした約1600人の志願があり、想定以上の人口で、大きな手応えを感じました。

さらなる挑戦として、2026年度には、フルオンライン型通信教育では初の音楽コースを新設する予定です。音楽もイラスト同様デジタル化が進み、そこに大きな潜伏ニーズがあります。マーケット調査は、今後を分析することに意味があると思っています。

通信制の募集広報は、通学制とオンライン募集広報を、通学制と通信制が高校受験などの「足を使った広報」を重視するのに対し、通信制は

が主体です。人的コストは抑えられる一方、予算は大きくなるため、SEO対策やターゲティング広告を受け止め、大学ならではの質の高い学びを提供していきます。

本学は、市場の期待を積極的に展開しています。

本学は、市場の期待を積極的に受け止め、大学ならではの質の高い学びを提供していきます。

取材・文／本間学 撮影／根津菜美